

早期認知症・認知症発症リスク検査のご案内

東京ベイ先端医療・幕張クリニックでは
がんの早期発見、早期治療に加え
認知症の検査も可能になりました。

○ 認知症とは

認知症は単なる物忘れとは違います。

何らかの病気により脳の神経細胞が壊れてしまったり、脳の働きが悪くなり、理解力や判断力が低下し、日常生活に支障がある状態です。

60代以降に急速に発症する患者さんが増える一方、80代以降の方では認知症がなくても、多くの方が加齢現象に伴う物忘れが出現してくることが知られています。認知症は発症前から脳機能の低下などが始まっていますが、今回の検査では発症の数年前から異常を捉えられる可能性が期待されるため、40代後半から70代の方に検査をお勧めします。

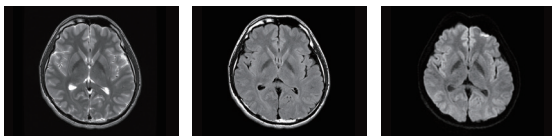
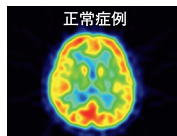
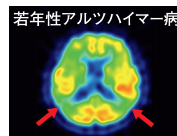


認知症は高齢者だけの病気ではありません。

○ 認知症検査とは

当クリニックでは、症状が目立たない早期認知症やその予備群の診断を目的としております。

FDG PET-CTとMRIによる脳活動や脳萎縮評価を中心とする画像診断に簡易脳機能検査などを組み合わせ、従来の脳ドックとは異なる視点で診断をいたします。

①画像検査	頭部MRI検査＋VSRAD 認知症検査での頭部MRI検査では、脳の萎縮の程度をVSRADというコンピュータ解析にて評価し、アルツハイマー型認知症やレビー小体認知症の早期発見を目指します。 * 認知症MRI検査では、脳血管などの評価はいたしませんので、脳動脈瘤や脳梗塞・脳出血などがご心配な方は、通常の脳ドックもあわせて受診されることをお勧めします。  頭部 MRI 画像	頭部FDG PET-CT検査 脳の神経細胞はエネルギー源としてブドウ糖を取り込んでいます。そこで、ブドウ糖に似たお薬 (FDG) を使用したFDG PET-CT検査にて脳を撮影すると、脳内の糖代謝の様子を画像化できます。 アルツハイマー病では脳の特徴的な部分で糖代謝の低下が見られ (赤矢印)、当クリニックでは視覚的な評価に加えて、統計学的解析 (3D-SSP) による客観的な診断手法も採用し認知症の早期発見に役立てています。  正常症例  若年性アルツハイマー病 頭部 FDG PET-CT 画像
②血液検査	・ 甲状腺ホルモン検査 (ft3、ft4、Tsh) ・ 梅毒検査 (TPHA、RPR) ・ 一般採血	
③簡易脳機能検査	タッチパッドを用いた簡単な脳機能評価を行います。	

当クリニックでは、放射線科と神経内科のチームによる診断を行います。 また、結果によっては精密検査を行う機関をご紹介します。



しまだ ひとし
島田 斉 先生

専門分野・認定資格

- ・日本神経学会認定 神経内科専門医
- ・日本認知症学会 専門医
- ・日本核医学会 専門医

主な経歴

- ・千葉大学医学部卒業、同神経内科入局
- ・千葉大学大学院入学、放射線医学総合研究所(放医研) 客員協力研究員
- ・千葉大学大学院卒業(神経内科学)
- ・放医研 分子イメージング研究センター 博士研究員を経て研究員
- ・同、主任研究員
- ・原研との独法統合に伴い、現所属の主任研究員
- ・同、主幹研究員



たかどう ゆうへい
高堂 裕平 先生

専門分野・認定資格

- ・日本神経学会認定 神経内科専門医
- ・日本内科学会 認定医

主な経歴

- ・新潟大学医学部卒業
- ・新潟大学脳研究所神経内科
- ・小千谷総合病院
- ・秋田赤十字病院神経内科
- ・新潟大学脳研究所、統合脳機能研究センター
- ・スイス連邦工科大学ローザンヌ校 Center For Biomedical Imaging 博士研究員
- ・量子科学技術研究開発機構、放射線医学総合研究所、脳機能イメージング研究部 研究員
- ・新潟大学脳研究所統合脳機能研究センター 非常勤講師

※認知症検査の診察・結果説明はこの2名の専門医が交代で行います。 ※診察・結果説明は別日となります。

認知症検査料金 (木曜日のみ)

認知症コース(約4時間)..... **100,000円** (消費税込)

PET検査に追加が可能です。 **60,000円** (消費税込)
追加オプション
※ご希望の方は事前にお申し込みください。

当日持参して いただくもの

- 問診票
- 予約票
- 保険証
- お薬手帳(内服中のお薬の内容がわかるもの)

薬について

- 処方されているお薬(糖尿病のお薬以外)は普段通りに飲んでいただいて結構です。

検査費用に ついて

- 受付時に、お支払いしていただきます。
- 右記のクレジットカード等ご利用できます。



検査を受けること のできない方

- 心臓ペースメーカーや人口内耳などの電子装置を装着している方
- 脳動脈瘤クリップ治療を受けた一部の方(ステンレス製クリップ)
- 手術等で体内にステンレスなど磁性体金属が入っている方
- 妊娠中、または妊娠の可能性がある方
- 精神神経疾患(例としてうつ病、統合失調症、認知症、脳出血など)で通院中の方、もしくは継続した治療が必要と診断されている方
※すでに物忘れで日常生活(身の回りのことやお仕事など)に支障が生じている方は、直接物忘れの専門外来を受診してください。
- 頭部の周囲に金属物もしくは金属を含む可能性がある物を使用し、取り外しができない場合は、MRI検査にてやけどの原因となったりMRI画像に影響する場合があります。予約時に担当者へご相談ください。
例) タトゥー・アートメイク・ラメ入り化粧品・カラーコンタクト、歯列矯正・インプラント等、金の糸リフトアップの施術、増毛パウダーをご利用の方(当日の使用をお控えいただければ問題ありません。)

検査装置の不具合により時間通りに検査ができないことや、検査日を延期せざるを得ない場合もございますのであらかじめご了承ください。

検査前日および 当日に注意して いただくこと

- FDG PET-CT検査の前日および当日の運動は禁止となります。
- FDG PET-CT検査を行う4時間前より絶食していただきます(糖分の入った飲み物・あめ・ガムも禁止ですが、水は飲んでいただいても構いません)。
- 当日はなるべく金属器、磁気治療器、カラーコンタクトなどは身につけずにお越しください。

東京ベイ先端医療・幕張クリニック

〒261-0024 千葉県千葉市美浜区豊砂1-17
FAX: 043-299-2001 <http://www.aoikai.jp/tokyobay/>

お気軽にお問合せ・ご相談ください

予約専用ダイヤル: **0120-71-6651**
お問合せダイヤル: **043-299-2000**

受付時間 8:30~17:30
休診日 祝日